

県の文化施設 イベント情報

障害者手帳をお持ちの人と介助者、65歳以上の人、外国人観光客などは入館無料になる場合がありますので、HPなどで確認、または各施設へお問い合わせください。各施設の入館は閉館30分前まで(なら歴史芸術文化村を除く)。料金の()は、20人以上の団体料金。

各施設の休館日が祝日または休日にあたるときは開館し、その次の平日が休館日となります。

万葉文化館

所 明日香村飛鳥10

☎0744-54-1850 FAX 0744-54-1852
 時 10時～17時30分 休 月曜・4/7(金)～9(日)
 ① www.manyo.jp

特別展「万葉歌から生まれた美の世界 —杉岡華邨の書を中心に—」

4/11(火)～5/28(日)

一般 800(640)円

大・高生 500(400)円

中・小生 300(240)円

奈良市杉岡華邨書道美術

館が所蔵する『万葉

集』が題材の作品(杉岡華邨作)と当館所蔵の「万葉日本画」や古筆切を展示します。



書:杉岡華邨 画:中路融人「万葉の花」
奈良市蔵

万葉集をよむ「雑歌 天・月・雲・雨の歌」(巻7 1068～1091番歌)

4/19(水)14時～15時30分

申込不要(会場参加)・定員150人(先着)・**無料**

※オンライン聴講の場合は**要申込**

[講師]井上さやか(当館企画・研究係長)

にぎわいフェスタ万葉 春 4/15(土)～

詳しくは当館HPへ。

民俗博物館

所 大和郡山市矢田町545

☎0743-53-3171 FAX 0743-53-3173
 時 9時～17時(古民家園は16時まで) 休 月曜
 ① www.pref.nara.jp/1508.htm

常設展

「農村の四季」「川と人のかかわり」
 「地域のものづくり」「昔の暮らし」

一般 200(150)円

大学生など 150(100)円

※高校生以下・65歳以上は観覧無料

古民家活用イベント

申込不要・**無料**(一部有料イベントあり)

●かまどどん 4/13(木)10時～ 有料

●青丹雅楽会の雅楽演奏公開練習 4/15(土)13時～

●無天画展 4/16(日)10時～

●紙ヒコーキを飛ばそう!!^{かまど}竈で炊いた茶粥をどうぞ。
 4/16(日)10時～

●お話を聞いてほっこりしよう 4/16(日)13時30分～

●FMヤマト公開生放送「民博・健活・昼活トーク」

4/20(木)・5/4(祝)14時～(毎月第1・3木曜)

※詳しくはHP、公式ツイッターやインスタグラムで順次お知らせします。

●ベンガラ染め体験 4/30(日)10時～ 有料

●心底元気に!!楽しく、らく～に遊んで笑おう!ワッハッハ
 4/30(日)11時30分～



「お話を聞いてほっこりしよう」

●印のある問い合わせ先の所在地は、
 奈良県庁 〒630-8501 奈良市登大路町30番地です。

大切な貯金をお守りします!

～「JAならけん」における特殊詐欺被害防止対策～

ATMを使った特殊詐欺被害が増加していることを踏まえ、4月26日(水)から奈良県農業協同組合において、過去3年以上、普通貯金口座・貯蓄貯金口座でのお取引がない、満65歳以上の方は、キャッシュカードを利用した振り込み・引き出しができなくなります。

なお、窓口でのお取引については、従来どおりご利用いただけます。

詳しくは奈良県農業協同組合の各店舗へお問い合わせください。

☎ 県警察本部犯罪抑止対策室

☎0742-23-0110

① www.ja-naraken.or.jp(奈良県農業協同組合)



「110番映像通報システム」の 本格的な運用開始

110番通報時に、スマートフォンなどで撮影した現場の映像や画像を警察に送信できる「110番映像通報システム」の本格運用が4月から始まりました。

このシステムは、110番通報者が事件事故などの現場を撮影した映像や画像を、通信指令担当者がリアルタイムで視聴することを目的としたものです。事情聴取に伴う通報者の負担軽減を図るとともに、より迅速的確な対応が可能になります。通報内容に応じて、警察から映像などの送信を依頼した時は、ご協力をお願いします。

☎ 県警察本部通信指令課

☎0742-23-0110



奈良県知事選挙および 奈良県議会議員選挙の投票日

●4月9日は奈良県知事選挙
 および奈良県議会議員選挙の投票日です。

●投票時間は7時から20時までです(一部地域を除く)。

●投票日に仕事などで投票に行けない場合や、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、投票所の混雑を避けるため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

☎ 市町村選挙管理委員会事務局

または県選挙管理委員会事務局

☎0742-27-8419

① www.pref.nara.jp/1701.htm



奈良県の推計人口(令和5年2月1日現在)

総数 1,302,309人
 (対前月-1,349人)

男性: 612,662人

女性: 689,647人

問い合わせにFAX番号の記載がない場合は
 県広報広聴課 ☎0742-22-6904で取り次ぎます。

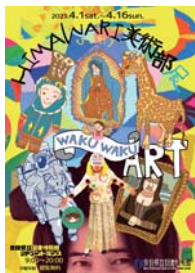
県立図書館情報館

奈良市大安寺西1-1000

☎0742-34-2111 FAX0742-34-2777 時9時～20時
休月曜・4/28(金) www.library.pref.nara.jp

■ひまわり美術部展WAKU WAKU ART

4/1(土)～16(日)9時～20時 無料
三宅町にある障がい者福祉施設「ひまわりの家」メンバーによるアート作品展。会期中の土曜・日曜(11時～15時)は「ひまわりミュージアムショップ!」を同時開催。



●関連企画講演会

「日常のなかの美術部
～WAKU WAKU ARTが生まれる場所～」

4/16(日)13時30分～15時
要申込・定員100人(先着)・無料

支援員の大江きぬえさんと今中あきよさんが登壇。メンバーによる手作り劇「てぶくろ」も披露します。

■図書修理マイスター養成入門講座2023 受講生募集

5/9(火)～6/6(火)の火曜全5回
要申込(電話またはメール)・定員30人(先着)・
受講料20,000円+道具代
申込締切 4/20(木) (必着)
応募先など詳しくは右記へ。



なら歴史芸術文化村

天理市杣之内町437-3

☎0743-86-4420 FAX0743-86-4429 時9時～17時
休月曜 www3.pref.nara.jp/bunkamura

■開村1周年記念 レベッカ・ソルター展

開催中～4/16(日)申込不要・無料
[会場]芸術文化体験棟、文化財修復・展示棟

■開村一周年記念展「山辺の道」

開催中～5/28(日)申込不要・無料
[会場]文化財修復・展示棟



■文化村クリエイション vol.3

西條茜 展覧会
4/26(水)～5/21(日)申込不要・無料
[会場]芸術文化体験棟

■開村1周年記念 奈良ゆかりのアーティスト

交流プログラムvol.4
松井紫朗「穴～時空をつなぐ回路」
開催中～4/23(日)
申込不要・無料
(申込・料金が必要な会場あり)
[会場]芸術文化体験棟、文化財修復・展示棟、
石上神宮、長岳寺ほか

※その他イベントを多数開催予定です。
詳細については、当館HPをご覧ください。

県立美術館

奈良市登大路町10-6

☎0742-23-3968 FAX0742-22-7032
休月曜 ※4/21(金)まで休館
www.pref.nara.jp/11842.htm

4/22(土) <特別展>

6/11(日) 田中一光 デザインの幸福

一般 1,200(1,000)円
大・高生 1,000(800)円
中・小生 800(600)円

日本、そして世界を舞台に活躍した本県出身のグラフィックデザイナー田中一光のポスター、版画、ロゴマークなど多彩な作品や三宅一生とのコラボレーションをお楽しみください。



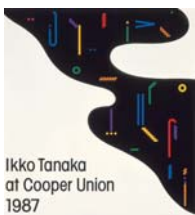
「JAPAN」1986年 当館蔵
©Ikko Tanaka 1986/
Licensed by DNPartcom

●特別対談「田中一光デザイン室の日々」

5/7(日)14時～
要申込・定員60人・要当日観覧券
[講師]太田徹也さん(デザイナー)
当館学芸員(聞き手)

●美術講座「田中一光の造形感覚：デザインの幸福」

6/4(日)14時～
申込不要・定員60人(先着)・
要当日観覧券
[講師]当館学芸員



Ikko Tanaka
at Cooper Union
1987
February 2nd to 20th
The Cooper Union
3rd Avenue & 7th Street
New York City
©Ikko Tanaka 1987/
Licensed by DNPartcom

●学芸員によるギャラリートーク

4/29(祝)・5/20(土)・6/10(土)14時～
申込不要・要当日観覧券

橿原考古学研究所附属博物館

橿原市畝傍町50-2

☎0744-24-1185 FAX0744-24-1355 時9時～17時
休月曜 www.kashikoken.jp/museum/top.html

4/22(土)

令和5年度春季特別展

6/18(日)

「神宿る島 宗像・沖ノ島と大和」

一般 900(500)円
大・高生 450(350)円
中・小生 300(250)円

世界遺産「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」の中核をなす宗像・沖ノ島には、4世紀後半～9世紀末まで続いた航海安全に関わる古代祭祀遺跡があります。これは大和の王権が執り行ったもので、奈良県内の遺跡、古墳の出土品と多く共通します。沖ノ島と奈良県の出土品を本格的に比較する初の展覧会をお見逃しなく!



沖ノ島遠景(宗像大社提供)

●列品解説

4/22(土)・5/20(土)・6/10(土)
各日10時30分～14時30分(約1時間)
申込不要・無料

●研究講座「宗像・沖ノ島の祭祀を語る」

4/23(日)13時～16時30分(開場12時～)
申込不要・無料
[会場]橿原考古学研究所講堂
「神宿る島 宗像・沖ノ島」
福嶋真貴子さん
(宗像大社文化局)



【国宝】金銅製龍頭/沖ノ島5号遺跡
(宗像大社所蔵)

「古代の神まつりと沖ノ島祭祀遺跡」
笹生衛さん(國學院大學神道文化学部)